

2023年度自治体SDGsモデル事業提案概要

自治体SDGsモデル事業名：ローカルSDGs佐渡島 推進事業

提案者名：新潟県佐渡市

取組内容の概要：

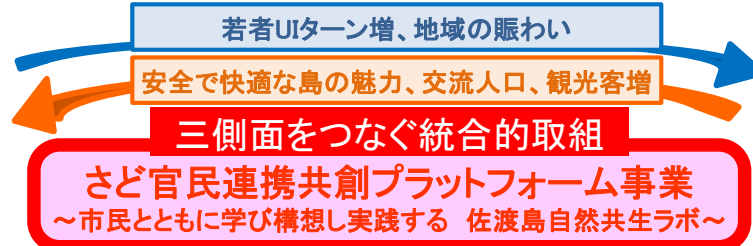
脱炭素社会・資源循環型社会・自然共生社会の実現に向け、世界に誇れる佐渡島の金山、特別天然記念物トキとの共生、先人から受け継がれてきた歴史・文化を活かし、島内外の多様な人々が参画するプラットフォームで地域課題の解決に資する様々なプロジェクトを共創・展開し、環境、経済、社会の三側面の向上を目指す。

進捗評価体制・効果検証



自発的自治体
レビュー (VLR)

産業連関表による
波及効果分析



当市独自のSDGs18番目のゴールとして
歴史・文化の継承に取組む

社会

市民のQuality Of Lifeの向上
未来をつくるキャリア教育と歴史文化の継承

- DX** 防災、子育て、行政サービス等のDX
- 教育** 子どもたちの佐渡株式会社運営体験を通じた郷土愛、情報化社会を生き抜く力
- 文化** ICTを活用した島の魅力の発信

再エネと防災の両立による安全快適なまち
島の環境を大切にする市民意識の芽生え



経済

地域経済の内部循環・活性化
観光地として選ばれ続ける島づくり

- 移住** お試し住宅、特定地域づくり事業協同組合等、暮らすと働くを一体支援
- 起業** ビジネスコンテスト等の起業支援
- 観光** トキ、金山、自然、文化をまるごと活かしたサステナブル観光

環境の島ブランディングによる交流人口増
再エネ・省エネ産業創出によるCO₂排出削減

- 生物多様性** 朱鷺と暮らす郷づくり認証米、食育、循環型林業、ブルーカーボンの推進
生物多様性の保全と農林水産振興の両立
- 再エネ** 島の脱炭素と防災レジリエンス強化に向けて公共施設に太陽光発電設備の導入
- ライフスタイル変革** 3Rの推進、食品残渣の堆肥化等の有機資源循環の推進

環境

生物多様性の保全と農林水産振興の両立
化石燃料依存からの脱却

